水産研究・教育機構 機関リポジトリ
FRA Japan Fisheries Research and Education Agency Institutional Repository

沿岸イカ釣り漁業の釣獲シミュレーション

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-07-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 田丸, 修, 髙山, 剛, 柴田, 玲奈, 長谷川, 英一, 渡部, 俊広 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2009304

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.

沿岸イカ釣り漁業の釣獲シミュレーション

水産業システム研究センター

研究の背景・目的

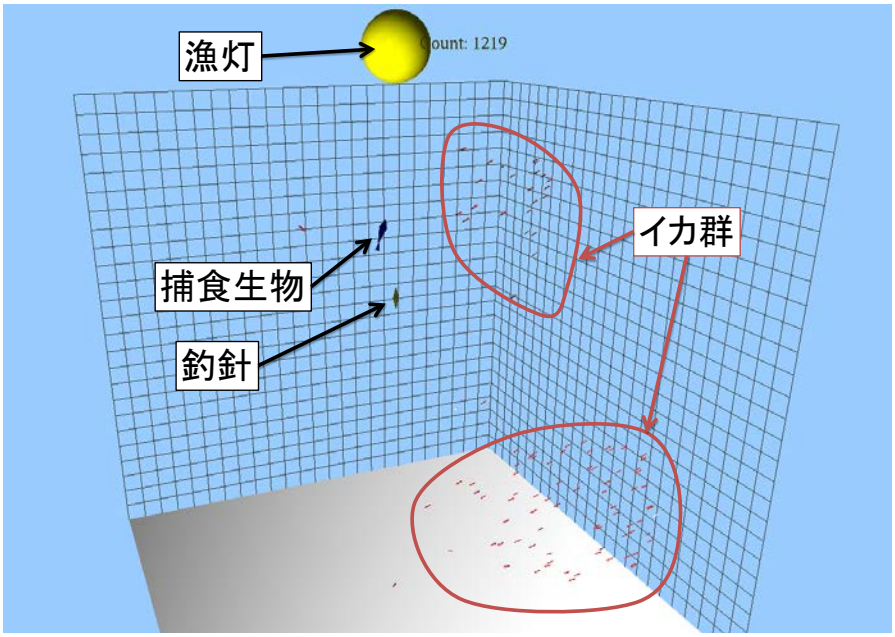
近年、燃油高騰や魚価低迷により沿岸漁業をとりまく社会情勢は非常に悪化しています。特に、遠距離の漁場までの移動と大光量の漁灯を利用する沿岸イカ釣り漁業においては、操業の効率化が急務となっています。漁業の効率化を考える上で、船下のイカ群の動きを把握することは非常に重要ですが、水中ビデオカメラによる撮影や魚群探知機による計測だけでは詳細な行動を知るには限界があります。そのため、集魚から釣獲までの船下の状況を再現する釣獲シミュレーションモデルの開発を行いました。

研究の成果

本研究により構築した釣獲シミュレーションモデルでは、漁灯の条件やイカの尾数、遊泳深度、釣針の数等を変化させた場合について、船下のイカ群の動きを再現することが可能になりました。

波及効果

今後、このシミュレーションモデルを用いて、効率的な漁灯の開発や操業方法の工夫について研究を進めていく予定です。



（生産システム開発グループ：田丸修　エネルギー・生物機能利用技術グループ：髙山剛・柴田玲奈　主幹研究員：長谷川英一　業務推進部：渡部俊広）